

2019年6月4日

各位

三井住友信託銀行株式会社

アバディーン・スタンダード・インベストメンツ・アジアとの
不動産投資ジョイント・ベンチャー設立について

三井住友信託銀行株式会社（取締役社長：橋本 勝、以下「当社」）は、スタンダード・ライフ・アバディーン（以下、「SLA」）のグループ会社であるアバディーン・スタンダード・インベストメンツ・アジア（以下、「ASI アジア」）との間で、主に日本の不動産を対象とする投資戦略を提供するジョイント・ベンチャーの設立について、下記の通り合意しましたので、お知らせします。

記

ASI アジア と当社は、SLA 並びに ASI アジアが保有するグローバルな投資家ネットワーク、アジア・太平洋地域における幅広い不動産ファンドの運用実績・豊富な経験と、当社グループが有する日本国内における投資家基盤や国内不動産に関する情報提供力、アセットマネジメント機能等を融合し、日本を中心とするアジア・太平洋地域の先進市場における賃貸住宅、学生寮、社員寮、シニアハウジング等の住居系不動産への投資戦略を提供するジョイント・ベンチャー（以下「本 JV」）を設立することについて、合意しました。

本 JV では、竣工前の新築住居系不動産の先行取得契約（フォワード・コミットメント）に加え、築年数が経過した住居系不動産のリノベーションによるバリューアップを投資戦略として採用し、機関投資家等に対して住居系不動産への投資戦略を提供していく予定です。

わが国の住宅市場は、全住宅流通量に占める既存住宅の流通シェアが欧米諸国との比較でなお低水準に留まっており、既存住宅のリノベーションは、今後、更なる拡大・活性化が見込まれる市場です。また、投資運用利回りが他の不動産アセットに比べ安定的であること等から、住居系不動産は海外投資家からも注目されるセクターです。

当社は共同スポンサーとして、本 JV へのセームポート出資を予定している他、当社グループである三井住友トラスト不動産投資顧問株式会社が本 JV に係る国内不動産についてのアセットマネジメント機能を提供します。

当社グループは本 JV の設立・運営を通じて、わが国の住宅市場の発展に貢献してまいります。また、本 JV の運営に関して、不動産投資運用の領域にも期待される ESG（環境・社会・企業統治）に関する取組を行うことで、持続可能な社会の実現を目指します。

以上

【スタンダード・ライフ・アバディーン概要】

会社名	Standard Life Aberdeen plc
代表者	CEO Keith Skeoch
設立・沿革	2017年8月14日 Standard Life plcとAberdeen Asset Management PLCの合併により設立
本社	英国、スコットランド エジンバラ
主要拠点	欧州（ロンドン他）、アジア（シンガポール・東京他）、北米（フィラデルフィア他）
従業員数	6,026名
資産運用残高 ^(*)	6,433億米ドル（約71兆円）

*2018年12月31日時点